

つながろう！！全国研

第58回＊全国学童保育研集会実行委員会 広報チーム発行
申し込み締め切りまであと 8日！



全国研特設HP



全国研の参加申し込みはすみましたか？

全体会 1 日目:11月4日(土)

- 全体会現地会場
パルテノン多摩 (東京都多摩市)
- オンライン配信・後日配信あり

分科会 2 日目:11月5日(日)

- 分科会現地会場
桜美林大学プラネット淵野辺キャンパス (神奈川県相模原市)
- 分科会により、会場開催とオンライン開催に分けて実施

申し込み 右記の二次元コードから参加申し込みが可能です。



参加申し込み方法 **参加費** 4,000円
しめきり **2023年9月30日(土)**
 申し込みはお早めに★

参加申し込み方法は、WEB申し込み、FAX申し込みがありますが、WEBでのお申し込みがスムーズです。

先着順のため、現地参加希望の方はWEBからのお申し込みをおすすめします。なお、WEB申し込みは、[名鉄観光サービス株式会社 MICE \(マイス\) センターのWEBサイト](#)で行っていただきます。くわしくは、右記の二次元コードよりWEB申し込みの流れをごらんください。



当日受付はありません。必ず9月30日までに参加申し込みをお願いします。全体会の会場参加・会場開催の分科会は定員があります(先着順)。お早めのお申し込みを

開催日は3連休のため、宿泊や交通は大変な混雑が予測されます。各自、早めに手配をお願いします。



写真：2014年in岩手

分科会紹介

広報チームニュースでは、分科会の紹介を掲載していきます。
分科会を決める参考にしてみてくださいね♪

第1分科会③ 終日

学童保育指導員の仕事ってなあに？



講師 高橋誠さんより

私はもともと教員になることを志望していましたが、幼い頃、児童館の常連だったことを思い出し、東京23区の福祉指導職になることを選びました。結果、児童館に配属されましたが、担当することになったのは「学童保育」。学童保育のことをよく知らないまま指導員になりました。いまから30年以上も前のことです。

これまでいろいろなことがありました。しかし、私の周りにはいつも、子ども、保護者、指導員仲間がいました。

学童保育では、子ども、保護者、指導員それぞれが主体者として、子どものよりよい「生活の場」を保障するために必要なのかを考え、取り組んでいます。そうしてつくられた子ども、保護者、指導員の「つながり」は、学童保育にとっての貴重な財産であり、文化であると思います。

学童保育は「安心して働きつづけたい」「わが子に豊かな放課後の生活を過ごさせたい」という保護者の切実な願いから生まれました。指導員の役割は、こうした保護者の願いを受けとめ、保育実践を通じて、学童保育の役割を具体的に果たしていくこととも言えます。

この講座では、子どもや保護者が置かれている状況、学童保育の役割をふまえ、「子どもとの関わりを楽しむこと」を含め、指導員に求められる役割について、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

特設分科会 (B) 終日

学童保育の防災～災害への備えを考える



世話人 江坂佳代子さんより

2023年4月1日より、「安全に関する事項についての計画」（以下、安全計画）の策定が学童保育に義務づけられることになりました。特設分科会Bでは、「安全」の分野の幅広い範囲のなかから、とくに防災マニュアルを中心に学びます。

推しの①：午前の講義を担当する野津牧さん（現名古屋市熱田福祉社会危機管理ガイドラインアドバイザー・元名古屋短期大学）のお話は示唆に富み、目からたくさんウロコが落ちることでしょう。「大規模災害の折に、学校現場や保育現場で子どもたちを守った経験をどのように受け継ぐのか」——実際に災害を体験した保育者、教員、地域住民の方々から実践的に学び、命を守るためのマニュアル、日々の備えについて、具体的に提唱されています。

推しの②：午後からのワークショップです。「活きたマニュアル、づくりについて、話を聴くだけでなく、実際にある学童保育のマニュアルづくりを体験することからスタート！ 3つの分散会に分かれ、★海沿い（岩手県仙仙地域）、★内陸部（大分県日田市）、★大都市（神奈川県横浜市）の学童保育からそれぞれ報告を受け、ハザードマップなどの資料も使って、参加者同士、意見交換をしながら文章にしていきます。さあ、みんなで防災マニュアルをつくってみましょう！

全国研とわたし



「全国研とわたし」と題して、全国研に参加した体験談を掲載していきます。

ある年の全国研、生活づくりの分科会で世話人をしていたときのことで。ある指導員さんが、時折涙ぐみながら、ご自身の学童保育が抱える深刻な悩みを話してくれました。しんどくてやめたいと思っていたときに、同じ地域の先輩指導員さんから、「全国研に行って、元気をもらってこよう！」と誘われたそうです。

分科会で時間をとって「指導員としてできることはなんだろう」をみんなで一緒に考えあいました。最後にその指導員さんは、「もう少しがんばれそうです」と言ってくれました。その方はいま、どうしているのかな？ 指導員をつづけていたらうれしいな。また、全国研でお会いしたいです。

重木奈穂美

（全国学童保育連絡協議会副会長・石川県津幡町・指導員）

私にとって思い出深いのは、参加者の方々との出会いはもちろん、多くの苦勞を重ねて迎えてくださる、開催地の方々との出会いです。交流会会場の最寄り駅で長時間、道案内のためにご尽力くださった保護者の方の「うちの子がお世話になったから……」という言葉。多くの方々の気持ちと日々の努力に支えられ、全国研、学童保育があるのだとあらためて実感しました。第58回全国研での学びを力に、このバトンを次につないでいきましょう！

大前朋子（全国学童保育連絡協議会・職員）



写真：2013年in岡山

全国研広報チームより

「つながろう！！全国研」広報チームニュースは順次発行していきます。地域での情報発信にもぜひご活用ください。

Facebookの第58回全国学童保育研究集会ページが完成しました。Facebookに登録されている方は、ぜひこちらから登録をお願いします♪左記の二次元コードよりごらんください。なお、Facebookのアカウントがない方でも閲覧できます！



チェック

全国研特設
ホームページ



●第58回全国学童保育研究集会についてのお問い合わせ先【集会事務局】

TEL : 03-3813-0477 (10時～17時。土日祝日休業)

Email d58zkk@xrh.biglobe.ne.jp

HP <http://www2s.biglobe.ne.jp/~Gakudou/zenkokuken/d58/>